

Veeam と FUJITSU Software PRIMECLUSTER を 活用したクラウドデータ保護動作検証レポート



目次

はじめに	3
1. Veeam Backup for AWS による PRIMECLUSTER 環境のバックアップ	4
2. PRIMECLUSTER について	4
3. Veeam を用いた Amazon Web Services 上の PRIMECLUSTER インスタンスのバックアップ/リストア	5
3.1. 概要	5
3.2. Amazon Web Services 環境における PRIMECLUSTER バックアップ構成	5
3.3. PRIMECLUSTER のバックアップ	6
3.4. PRIMECLUSTER のリストア	7
4. 検証概要	8
5. 検証手順	
5.1. バックアップポリシーの作成	10
5.2. バックアップの実行	15
5.3. リストアの実行	
6. まとめ	

はじめに

本書は、PRIMECLUSTER を Amazon Web Services EC2 上に導入したシステムにおける Veeam Backup for AWS を使ったデータ保護動作検証の結果を説明しています。

FUJITSU Software PRIMECLUSTER https://www.fujitsu.com/jp/software/primecluster/

Veeam Backup & Replication https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/storage/solution/veeam/

本書は、2022年4月時点の製品ラインナップ・製品情報で記載しています。

■免責事項

エフサステクノロジーズ株式会社は、本書の内容に関して、いかなる保証もしません。また、本書の内容に関連したいかなる損害についてもその責任は負いません。

このドキュメント内容は予告なしに変更される場合があります。

また、発行元の許可なく、本書の記載内容を複写、転載することを禁止します。

■登録商標について

Microsoft、Windows、Windows Server、Hyper-V、SQL Server またはその他のマイクロソフト製品の名称 および製品名は、 米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。 Veeam および Veeam の製品名はヴィーム・ソフトウェア株式会社の米国および各国での商標または登録商標です。 Amazon Web Services は、米国その他の諸国における、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。 VMware および VMware の製品名は、VMware, Inc.の米国および各国での商標または登録商標です。 会社名、製品名、機能名等の固有名詞は、各社の商号、商標または登録商標です。 本資料に記載されているシステム名、製品名等には、必ずしも商標表示(R)、(TM)を付記していません。

■略称

本書では、以下の略称を用います。

Veeam Backup for AWS	.Veeam
•FUJITSU Software PRIMECLUSTER	.PRIMECLUSTER
•Amazon Web Services	.AWS

1. Veeam Backup for AWS による PRIMECLUSTER 環境のバックアップ

PRIMECLUSTER を導入した高可用性(High Availability、以降 HA)システムにおいてもユーザの誤操作などによるデータ損失に 備えたバックアップ/リカバリは従来の ICT 基盤と同様に必要です。

また、Amazon Web Services(以下 AWS)などのクラウド製品においては責任分界点があります。ユーザが操作する領域については ユーザ自身がセキュリティやデータ保護、可用性を担保する必要があります。その他に考えられるリスクとして、自然災害、ランサムウェアが あります。そのためにバックアップによるデータ保護を検討する必要があります。 本書では、Veeam Backup for AWS を用いたバックアップについて説明します。

2. PRIMECLUSTER について

概要

PRIMECLUSTER は、業務アプリケーションからインスタンス、ディスク、ネットワークまでのシステム全体の安定稼働を実現する HA クラスタリング・ソフトウェアです。

特徴

インスタンス運用の継続(物理/仮想)

- •インスタンス/OS/業務アプリなどの異常を迅速に検知
- 待機インスタンスへの切り替えを確実に実施

ディスクアクセスの継続

- 共用ディスクの冗長化
- 共用ディスクの排他制御により不当アクセスを防止



図 2.1 PRIMECLUSTER によるシステム異常からの復旧

3. Veeam を用いた Amazon Web Services 上の PRIMECLUSTER インスタンスのバックアップ / リストア

3.1. 概要

Veeam Backup for AWS は AWS のインスタンスデータ保護用に開発された Veeam Software 社の バックアップソリューションです。

Veeam Backup for AWS には、次の機能と特徴があります。

- AWS Marketplace のコンソール画面から簡単に作成
- インスタンス全体をバックアップ/リストア
- インスタンス内のディスク単位
- フルバックアップ/増分バックアップ
- オンラインバックアップ/オフラインバックアップ
- 別リージョンへバックアップ/リストア
- 複数の IAM ロールごとにバックアップ/リストア
- •インスタンスをオンプレの仮想環境/物理環境へ切り戻し
- エージェントレス

Amazon EC2 インスタンス内にエージェントを手動でインストールすることなく、バックアップ/リストアが可能です。 そのためエージェントの導入作業やバージョンアップ作業の負荷を軽減できます。

3.2. Amazon Web Services 環境における PRIMECLUSTER バックアップ構成

Amazon EC2 上の PRIMECLUSTER と Veeam は表 3.1 のインスタンスで構成されます。

製品名	説明
PRIMECLUSTER	クラウド上で高い可用性が求められるシステムのクラスタ化を実現します。
Veeam Backup	PRIMECLUSTER インスタンスを Amazon S3 ヘバックアップしデータ保護をおこないます。
for AWS	

表 3.1 PRIMECLUSTERとVeeam構成

本章では、PRIMECLUSTER インスタンスのバックアップ/リストア方法について説明します。

Amazon EC2 上のインスタンスをバックアップする場合、バックアップインスタンス(Veeam Backup for AWS)は Amazon EC2 上に インスタンスとして配置します。バックアップ先のオブジェクトストレージは Amazon S3 を利用します。



本書では、Amazon EC2 上に配置した PRIMECLUSTER インスタンスを Veeam Backup for AWS を用いてバックアップする 方法を説明します。

3.3. PRIMECLUSTER のバックアップ

PRIMECLUSTER インスタンスのバックアップについて説明します。

バックアップのタイミング

以下のタイミングでバックアップを取ります。

- <バックアップ実行タイミング>
- •アプリケーションのパッチ適用、アップグレード前後
- OS のパッチ適用後
- データのバックアップが必要なタイミング
- <バックアップの条件>
- PRIMECLUSTER インスタンスで動作するソフトウェアがオンラインバックアップをサポートしていない場合は、 次のいずれかの状態でバックアップします。
 - OS を停止した状態でバックアップ

<バックアップ対象>

- AZ1 に配置されているインスタンスのシステムディスクとデータディスク
- AZ2 に配置されているインスタンスのシステムディスクとデータディスク

※留意事項

- ◆ PRIMECLUSTER インスタンスを障害発生直前の状態にするには、バックアップ実行後にインスタンスに適用した変更を リストア後に再度実施する必要があります。
- ◆ Veeam Backup for AWS のバックアップ単位は1インスタンスにつき1ポリシーの作成しかできません。 そのため、ポリシー作成時には、システムディスク、データディスクの片方をポリシーに登録するのではなく、両方のディスクを 必ず登録してください。

バックアップの仕組み

PRIMECLUSTER インスタンスのバックアップの仕組みについて説明します。

<バックアップの仕組み>

AWS のインスタンス単位でバックアップを実行します。バックアップ動作のイメージ図を図 3.2 に示します

- ① Veeam が API 経由で AWS にバックアップ対象のインスタンスのスナップショット採取を指示
- ② Veeam がスナップショットを採取
- ③ スナップショットから Amazon EBS ボリュームを作成
- ④ Amazon EBS ボリュームを Veeam ヘアタッチ
- ⑤ Veeam が②のスナップショットを Veeam のバックアップイメージ形式に変換し、バックアップイメージを Amazon S3 へ格納



図 3.2 バックアップ動作のイメージ

3.4. PRIMECLUSTER のリストア

PRIMECLUSTER インスタンスのリストアについて説明します。

リストアのタイミング

リストアのタイミングは、PRIMECLUSTER インスタンスが提供する業務について、リストアによる復旧許容時間(RTO)を 考慮し決定します。

<リストアの条件>

• PRIMECLUSTER インスタンスで動作するソフトウェアがオンラインリストアをサポートしていない場合は、 次のいずれかの状態でリストアします。

- OS を停止した状態でリストア

- データディスクをリストアする場合は、リストアしたディスクは必ずバックアップ元のインスタンスにアタッチしてください。 <リストア対象>

• AZ1 に配置されているインスタンスのシステムディスクとデータディスク

• AZ2 に配置されているインスタンスのシステムディスクとデータディスク

<リストアの仕組み>

AWS API を活用して、インスタンス単位/ディスク単位でリストアを実行します。

リストア動作のイメージ図を図 3.3 に示します。

- ① Veeam が AWS へ Amazon S3 からバックアップイメージの取り出しを指示
- 空の Amazon EBS ボリューム作成
- ③ Amazon EBS ボリュームを Veeam ヘアタッチ
- ④ Amazon S3 のバックアップイメージを②でアタッチした Amazon EBS ボリュームヘリストア
- ⑤ リストア対象インスタンスヘシステムディスク/データディスクをディスク単位でリストア



図 3.3 リストア動作のイメージ

4. 検証概要

検証構成

AWS 環境にて Veeam と PRIMECLUSTER を組み合わせてオブジェクトストレージへのバックアップ検証およびオブジェクトストレージからのリストア検証時の環境構成について説明します。

検証環境を表 4.1 に示します。

Veeam のバックアップ先は AWS の Amazon S3、リストア先はシステムディスク、データディスクが格納された Amazon EBS です。

推力 規日 試明 Veeam Backup for AWS 4.0 タイプ Amazon EC2 インスタンスタイプ t2.medium インスタンス数 1 OS Ubuntu 32bit バックアップ対象 PRIMECLUSTER インスタンス(AZ1) タイプ Amazon EC2 インスタンスタイプ t3.xlarge インスタンスタイプ t3.xlarge インスタンス教 1 OS Red Hat Enterprise Linux 8.0 NIC 数 4 パックアップ対象容量 システムディスク 30GB データディスク 20GB インスタンス数 バックアップ対象の 1 OS Red Hat Enterprise Linux 8.0 バックアップ対象の目 クイプ インスタンスタイプ t3.xlarge インスタンスタイプ t3.xlarge インスタンス教教 1 OS Red Hat Enterprise Linux 8.0 NIC 数 1 OS Red Hat Enterprise Linux 8.0 NIC 数 4 バックアップ対象容量 システムディスク 30GB データディスク 20GB データディスク 20GB	1年日1	тас	=***
Veeam Backup for AWS 4.0 ダイプ Amazon EC2 インスタンスタイプ t2.medium インスタンス数 1 OS Ubuntu 32bit パックアップ対象 PRIMECLUSTER インスタンス(AZ1) タイプ Amazon EC2 インスタンスタイプ t3.xlarge インスタンス数 1 OS Red Hat Enterprise Linux 8.0 NIC 数 4 パックアップ対象 タイプ タイプ Amazon EC2 パックアップ対象容量 システムディスク 30GB データディスク 20GB インスタンス数 インスタンスタイプ t3.xlarge インスタンスタイプ t3.xlarge インスタンスタイプ t3.xlarge インスタンスタイプ t3.xlarge インスタンスタイプ t3.xlarge インスタンスタンズ 1 OS Red Hat Enterprise Linux 8.0 NIC 数 1 OS Red Hat Enterprise Linux 8.0 NIC 数 4 パックアップ対象容量 システムディスク 30GB データディスク 30GB データディスク 30GB アンスタンス数 1 OS Red Hat Enterprise Linux 8.0	(里方)	- 現日	說明
for AWS 4.0 インスタンスタイプ t2.medium インスタンス数 1 OS Ubuntu 32bit パックアップ対象 タイプ Amazon EC2 インスタンスタイプ t3.xlarge インスタンスタイプ t3.xlarge インスタンスタイプ 1 OS Red Hat Enterprise Linux 8.0 NIC 数 4 パックアップ対象容量 システムディスク 30GB データディスク 20GB データディスク 20GB パンスタンスタイプ t3.xlarge インスタンスタイプ t3.xlarge インスタンス教 1 OS Red Hat Enterprise Linux 8.0 バックアップ対象容量 システムディスク 30GB グンスタンス教 1 OS Red Hat Enterprise Linux 8.0 NIC 数 1 OS Red Hat Enterprise Linux 8.0 NIC 数 1 OS Red Hat Enterprise Linux 8.0 NIC 数 4 バックアップ対象容量 システムディスク 30GB データディスク 20GB データディスク 20GB	Veeam Backup	タイプ	Amazon EC2
インスタンス数 1 OS Ubuntu 32bit バックアップ対象 タイプ Amazon EC2 PRIMECLUSTER インスタンスタイプ t3.xlarge インスタンス人AZ1) インスタンス数 1 OS Red Hat Enterprise Linux 8.0 NIC 数 4 バックアップ対象容量 システムディスク 30GB データディスク 20GB データディスク 20GB バックアップ対象 タイプ Amazon EC2 PRIMECLUSTER インスタンスタイプ t3.xlarge インスタンスタイプ 4 バックアップ対象容量 グロー ロー マー グロー インスタンスタイプ t3.xlarge インスタンスタイプ t3.xlarge 1 OS Red Hat Enterprise Linux 8.0 バンスタンスタイプ t3.xlarge インスタンス数 1 OS Red Hat Enterprise Linux 8.0 NIC 数 4 バックアップ対象容量 システムディスク 30GB データディスク 30GB データディスク 30GB アックアップ対象容量 データディスク 30GB アックアップ対象容量 アータブ・スクシスク 30GB	for AWS 4.0	インスタンスタイプ	t2.medium
OS Ubuntu 32bit バックアップ対象 PRIMECLUSTER インスタンス(AZ1) ダイプ Amazon EC2 インスタンスタイプ t3.xlarge インスタンスタイプ 1 OS Red Hat Enterprise Linux 8.0 NIC 数 4 バックアップ対象容量 システムディスク 30GB データディスク 20GB データディスク 20GB パックアップ対象 タイプ Amazon EC2 PRIMECLUSTER インスタンスタイプ インスタンスタイプ t3.xlarge インスタンスタイプ 1 OS NIC 数 1 OS バックアップ対象容量 システムディスク 30GB バンスタンスタイプ t3.xlarge インスタンスタイプ t3.xlarge インスタンスタイプ t3.xlarge インスタンス教会 1 OS Red Hat Enterprise Linux 8.0 NIC 数 4 バックアップ対象容量 システムディスク 30GB データディスク 20GB データディスク 20GB		インスタンス数	1
バックアップ対象 PRIMECLUSTER インスタンス(AZ1) 947 Amazon EC2Red Hat Enterpriseインスタンスタイプ $t3.xlarge$ インスタンス(AZ1)インスタンス数1OSRed Hat Enterprise Linux 8.0NIC 数4パックアップ対象システムディスク 30GBア・タディスク 20GBデータディスク 20GBパックアップ対象タイプAmazon EC2PRIMECLUSTERインスタンスタイプインスタンススタイプt3.xlargeインスタンスクイプ1OSRed Hat Enterprise Linux 8.0NIC 数1OSRed Hat Enterprise Linux 8.0NIC 数4パックアップ対象容量システムディスク 30GBデータディスク 20GBデータディスク 20GB		OS	Ubuntu 32bit
PRIMECLUSTER インスタンス(AZ1)インスタンスタイプt3.xlargeインスタンス数1OSRed Hat Enterprise Linux 8.0NIC 数4バックアップ対象容量システムディスク 30GBデータディスク 20GBデータディスク 20GBバックアップ対象タイプAmazon EC2PRIMECLUSTER インスタンスタイプ1インスタンスタイプt3.xlargeインスタンスタイプt3.xlargeインスタンスタイプ1OSRed Hat Enterprise Linux 8.0NIC 数4バックアップ対象容量システムディスク 30GBデータディスク 20GBデータディスク 20GB	バックアップ対象	タイプ	Amazon EC2
インスタンス数 1 OS Red Hat Enterprise Linux 8.0 NIC数 4 バックアップ対象容量 システムディスク 30GB データディスク 20GB データディスク 20GB パックアップ対象 タイプ PRIMECLUSTER インスタンスタイプ インスタンス人AZ2) インスタンスタイプ Kinc数 1 OS Red Hat Enterprise Linux 8.0 NIC数 1 OS Red Hat Enterprise Linux 8.0 NIC数 4 バックアップ対象容量 システムディスク 30GB データディスク 20GB データディスク 20GB	PRIMECLUSTER	インスタンスタイプ	t3.xlarge
OS Red Hat Enterprise Linux 8.0 NIC数 4 バックアップ対象容量 システムディスク 30GB データディスク 20GB データディスク 20GB アNIECLUSTER 4 インスタンスタイプ Amazon EC2 インスタンスタイプ t3.xlarge インスタンス数 1 OS Red Hat Enterprise Linux 8.0 NIC数 4 バックアップ対象容量 システムディスク 30GB データディスク 20GB データディスク 20GB	インスタンス(AZ1)	インスタンス数	1
NIC 数 4 バックアップ対象容量 システムディスク 30GB データディスク 20GB データディスク 20GB パックアップ対象 タイプ Amazon EC2 PRIMECLUSTER インスタンスタイプ インスタンスタイプ t3.xlarge インスタンススタイプ 1 OS Red Hat Enterprise Linux 8.0 NIC 数 4 バックアップ対象容量 システムディスク 30GB データディスク 20GB データディスク 20GB		OS	Red Hat Enterprise Linux 8.0
バックアップ対象容量 システムディスク 30GB ボックアップ対象 タイプ Amazon EC2 PRIMECLUSTER インスタンス(AZ2) インスタンスタイプ t3.xlarge インスタンス数 1 OS Red Hat Enterprise Linux 8.0 NIC 数 4 バックアップ対象容量 システムディスク 30GB データディスク 20GB データディスク 20GB		NIC 数	4
パックアップ対象 タイプ Amazon EC2 PRIMECLUSTER インスタンスタイプ t3.xlarge インスタンス(AZ2) インスタンス数 1 OS Red Hat Enterprise Linux 8.0 NIC 数 4 パックアップ対象容量 システムディスク 30GB データディスク 20GB データディスク 20GB		バックアップ対象容量	システムディスク 30GB
バックアップ対象 タイプ Amazon EC2 PRIMECLUSTER インスタンスタイプ t3.xlarge インスタンス(AZ2) インスタンス数 1 OS Red Hat Enterprise Linux 8.0 NIC 数 4 バックアップ対象容量 システムディスク 30GB データディスク 20GB 1			データディスク 20GB
PRIMECLUSTER インスタンスタイプ t3.xlarge インスタンス(AZ2) インスタンス数 1 OS Red Hat Enterprise Linux 8.0 NIC 数 4 バックアップ対象容量 システムディスク 30GB データディスク 20GB	バックアップ対象	タイプ	Amazon EC2
インスタンス(AZ2) インスタンス数 1 OS Red Hat Enterprise Linux 8.0 NIC 数 4 バックアップ対象容量 システムディスク 30GB データディスク 20GB	PRIMECLUSTER	インスタンスタイプ	t3.xlarge
OS Red Hat Enterprise Linux 8.0 NIC 数 4 バックアップ対象容量 システムディスク 30GB データディスク 20GB	インスタンス(AZ2)	インスタンス数	1
NIC 数 4 バックアップ対象容量 システムディスク 30GB データディスク 20GB		OS	Red Hat Enterprise Linux 8.0
バックアップ対象容量 システムディスク 30GB データディスク 20GB		NIC 数	4
データディスク 20GB		バックアップ対象容量	システムディスク 30GB
			データディスク 20GB

表 4.1 PRIMECLUSTER および Veeam Backup for AWS のインスタンス構成

※Veeam Backup for AWSとPRIMECLUSTER インスタンスは同一リージョン(ap-northeast-1)に環境を 構築しています。 バックアップ指定項目(事前準備・前提)について(本検証での指定項目)

- バックアップ種別:フルバックアップ
- バックアップ実行タイミング:オフラインバックアップ/オンラインバックアップ。本検証では両方を実施。
- 使用する IAM: AZ1、AZ2 にアクセス可能な IAM ロール。今回は、Veeam Backup for AWS 用インスタンスが 配備された際に自動生成された「VeeamInstanceBackupRestoreAcc」IAM ロールを指定します。
- バックアップ先:バックアップイメージを格納するための Amazon S3 バケットの作成。作成時にはセキュリティのために パブリックアクセスをブロックする設定をお勧めします。

AWS 環境のインスタンスを バックアップした際の測定データを表 4.2 に示します。

項目		対象	バックアップ 種別	処理時間 (分:秒)	バックアップ イメージサイズ	スループット
バックアップ	スナップショット			3:08	50GB	-
	オブジェクトストレージ			14:08	7.23GB	8.57MB/s
	バックアップ	インフタンフ	フルバック			※1
リストア (Amazon S3から ディスクリストア)	Amazon EC2 ^	(20GBx1+30GBx1)	アップ	7:23	7.23GB	16.71MB/s ※1

※1 スループット算出式はバックアップサイズ / ポリシー処理時間

表 4.2 バックアップ性能値

ここでのバックアップとは、スナップショット領域とオブジェクトストレージのそれぞれへの書き込みが完了するまでを指します。

本検証では、フルバックアップを採取します。スナップショット、オブジェクトストレージに書き込みが行われ完了するまでの処理時間を それぞれ測定しています。

バックアップ処理全体は両方の処理時間を足した時間かかります。スナップショットからのリストアはAWS標準機能であるため今回は検証 しておりません。

[本資料に掲載している検証結果について]

本検証結果は特定の条件下で得られた参考値であり、お客様環境において同様の結果が得られることを保証するものではありません。

5. 検証手順

本章では AZ1 のシステムディスク、データディスクのバックアップ実行手順と AZ1 のシステムディスクのリストア手順をご紹介します。以下の 手順で、初回実行時はフルバックアップ、2回目からは差分バックアップに自動的になります。 PRIMECLUSTER 側の手順については、 「PRIMECLUSTER 導入運用手順書 < Cloud Services 編>」「AWS 環境編」の「業務運用中の片ノードリストア手順」を参照してく ださい。

5.1. バックアップポリシーの作成

Veeam Backup for AWS コンソールの「Polices」ウィザードからポリシー作成を行います。 ポリシー作成の詳細については、Veeam Backup for AWS のマニュアルをご確認ください。

「+Add」を選択します。

🙆 Veeam Backu	p for AWS		Server time: Oct 25, 2021 7:47 PM	guration
Infrastructure	EC2 RDS VPC			
in Instances	Policy	Q T (None)		
Management	🕨 Start 🔳 Stop 🖒 Enable	🕂 Add 🥒 Edit 🛛 💠 Priority	👔 View Info 🛛 🗶 Remove 🎓 Advanced 🗸 🕐 Expo	ort 🗸
Protected Data	Priority Policy	Snapshots	Backups Replication Last Run D	escriptic
Sessions Log	No data			
	4			+
	Instances		Sessions	
	Instance	Q Status: O A O	Status: 🛇 🛦 🔇 Types: 🖄 🗐 🚚	
	Instance	↓ Status	Type Time J Status	
	No data		No data	
			4	×.

「Policy Info」では、「Name:」に Policy 名を入力します。

🖉 Veeam Backu	p for AWS	Server time: Oct 25, 2021 7:49 PM	Portal Administrator	႐ြ နိုဂ္ဂ်ိန် Configuration
Add Policy				Cost: \$0.00 🗼
Policy Info Sources Guest Processing Targets Schedule Cost Estimation Settings Summary	Specify policy name and description Type in a name and description for the policy. Name: cluster2-node1-Backup-Policy Description:			
		Next	Cancel	

「Sources」画面では最初に IAM ロールを指定します。今回は、「VeeamInstanceBackupRestoreAcc」IAM ロールを

指定します。

🖉 Veeam Ba	ckup for AWS	Server time: Oct 25, 2021 7:56 PM	Portal Administrator	D 🕸	Configuration
Add Polic	ry			Cost: \$	0.00 🛕
Policy Info	Specify source settings				
Sources	Select the IAM role to use, regions to cover and resources to process within the policy. Using tags provides dynamic selection that automatically changes when the tag is applied to instances. Application processing can be enabled if required.				
Guest Processing	IAM Role				
Targets	The IAM role requires sufficient permissions to perform snapshots and backups of the protected instances within the policy. For more information on the use of IAM Roles, please visit this KB.				
Schedule	IAM Role: Default Backup Restore (Default Backup Restore) 👻 🕂 Add 🤛 Check permissions				
Cost Estimation	Specify region				
Settings	Select one or more regions.				
Summary	Choose regions				
	Resources				
	Select one or more instances to protect or exclude.				
	Gelect resources to protect				
	Can Select resource to exclude				
	Volumes exclusion				
	Select volumes that will be excluded from the backup.				
	Exclude volumes: Off				
	Previous Next Cancel				

「Specify regions」の「Choose regions」をクリックします。「Selected regions」ではバックアップ対象インスタンスが 配置されたリージョンを指定します。

Veeam Back	up for AWS		Server time: Oct 25, 2021 7:57 PM	Portal Administrator	(ဩ နိုဂ္ဂ်ီနဲ့ con	figuration
Add Policy					Cost: \$0.0	00 🗼
Policy Info	Specify source settings	Choose regions				×
Sources	Select the IAM role to use, regions to cover and resources to process within the policy. Using tags automatically changes when the tag is applied to instances. Application processing can be enable	Available regions (20)		Selected regions	(1)	
Court Descention	IAM Role	Selected: 0 of 20		Add Selected: 0 of 1	1	
Guest Processing	and tore	Africa (Cape Town)		Asia Pacific (Tok	kyo)	
Targets	The IAM role requires sufficient permissions to perform snapshots and backups of the protected more information on the use of IAM Roles, please visit this KB.	Asia Pacific (Hong Kons)				
	nore mornation of the date of him relies, prease that the reli	i acific (Mumbai)				
Schedule	IAM Role: Default Backup Restore (Default Backup Restore) 👻 🕇 Add	Asia Pacific (Osaka-Local)				
Cost Estimation	Specify region	Asia Pacific (Seoul)				
		Asia Pacific (Singapore)				
Settings	Select one or more regions.	Asia Pacific (Sydney)				
Summary	Choose regions	Canada (Central)				
	Resources	EU Central (Frankfurt)				
		EU North (Stockholm)				
	Select one or more instances to protect or exclude.	EU West (Ireland)				
	B Select resources to protect	EU West (London)	_			
	In Select resource to exclude	EU West (Paris)				
	Volumes exclusion	Europe (Milan)				
		Middle East (Bahrain)				
	Select volumes that will be excluded from the backup.	South America (Sao Paulo)	-			
	Exclude volumes: Off	4) b			
		Annh				
	Previous	Appy Cancel				

「Volumes」の「Exclude volumes」を「On」にした場合は、指定したディスクのバックアップを除外します。 システムディスク、データディスクともにバックアップを採取する場合は「Off」にします。

「Choose volumes to exclude」画面では、バックアップ対象外のディスクを選択します。

データディスクを除外する例

🖉 Veeam Ba	ckup for AWS	Server time: Nov 8, 2021 5:20 PM
\bigotimes		Cost: \$0.00
Info	The selected IAM role must have sufficient permissions to more information on required permissions, see the User	Choose volumes to exclude
Sources	IAM role: Default Backup Restore (Default Backup Rest	Exclude system volumes: Off
Guest Processing Targets	Regions Specify one or more regions. • 1 region selected	Exclude specific volumes Resource type: Volume ID: Volume Volume Volume Volume Volume Volume ID:
Schedule	Resources	Q. Browse to select specific resources from the global list
Cost Estimation	Specify resources to protect or exclude.	Volume / Tag Q X Remove
General Settings	Choose resources to exclude	Item † ID Value
Summary	Volumes Specify volumes that will be excluded from the backup. Exclude volumes: On	Selected: 0 of 1 PCL-zentaiST-1-mAZ-cluster2-node1-DataDisk_1 vol-0ac5da476b51f008f
	1 specific volumes will be excluded	4
		Apply Cancel

「Guest Processing」で、インスタンス上のアプリケーションの静止点の設定を行います。アプリケーションの静止点を作成しない場合は、 「Guest Processing」画面の各項目では「Off」を設定します。

🙆 Veeam Back	up for AWS	Server time: Oct 25, 2021 8:25 PM	Portal Administrator	Configuration
Add Policy				Cost: \$0.00 O
Palicy Info Sources	Specify guest processing settings Guest processing is performed by the AVIS Systems Manager Agent (SSM agent). The specified policy role must have sufficient permissions to interact with the SSM agent. For more information, see the Veeam Backup for AVIS User Guide.			
Guest Processing	Application Processing			
Targets Schedule Coat Estimation Settings Summary	Application-aware snapshots are only available for Windows instances. Snapshots are created using the SSM Agent. Enable application-aware snapshots ① Off Guest Scripting Scripts are executed within the guest operating system and allow to create application consistent snapshots. Scripting for Linux instances ① Off Scripting for Microsoft Windows instances ① Off			
	Previous Next Cancel			

「Backups」で「Enable Backups」を「On」に変更し、「Repositories」画面ではバックアップ先に事前に作成した Amazon S3 バケットを指定します。

🖉 Veeam Bac	kup for AWS		Server time: Oct 25, 2021 8:26 PM	Portal Administrator
Add Polic	у			Cost: \$0.00 🗢
Policy Info Sources	Settings for snapshots and backups Configure additional protection types for the selected resources by enabling snapshot replication settings can be enabled if required.	Repositories Specify backup repository t	o store the backup files produce	d by this policy. $\hfill \times$
Guest Processing	Snapshots	Repository	Description	Folder Name
Targets Schedule Cost Estimation Settings Summary	Here you can configure additional settings for snapshots. We require at least 1 snapshot to be a snapshot replication and long term protection. Reflicate snapshots ● of B Copying the target from the source volume can be enabled and you can assign up to division thege reflected and you can ass	PCL-Veeam-Test	_	pol-veeam-text-folder
	Previous	Apply Cancel	í.	

自動実行する場合には、「Schedule」画面で Policy の自動実行スケジュールを指定します。自動実行しない場合には「Off」にします。

🙆 Veeam Back	up for AWS	Server time: Oct 25, 2021 8:27 PM	Portal Administrator	🗋 දිරිදි Configuration
Add Policy				Cost: \$0.00 ©
Policy Info Sources Guest Processing	Scheduling options Specify the policy scheduling options: If you do not set the schedule, the policy will need to be controlled manually. Scheduling is disabled: Buckups and snapshots will be created only in manual mode. Use the following options to enable automatic protection.			
Schedule	Daily retention: Off			
Cost Estimation	Weekly retention: Off			
Settings Summary	Monthly retention: Off			
	Yearly retention: • Off			
	Previous Next Cancel			

「Settings」画面ではリトライ回数を指定します。今回はチェックしません。

Veeam Bac	kup for AWS	Server time: Oct 25, 2021 B:28 PM	Portal Administrator	Configuration
Add Polic	у			Cost: \$0.00
Policy Info Sources Guest Processing Targets	Settings Specify retry times for the policy and e-mail notifications. Schedule Automatic retry failed policy: 3 Times			
Schedule Cost Estimation	Automatic retry settings are only applicable on a scheduled run of a policy Notifications			
Settings	Email notifications are not configured			
Summary				
	Previous Next C	incel		

「Summary」画面では設定値を確認します。確認後、「Finish」ボタンをクリックし Policy を作成します。

9			OCL 23, 2021 8:30 PM C Portal Administrator	I S I W
Edit Polic	cy cluster2-node1-Backup-Policy			Cost: \$0.00 📀
Policy Info	Summary The policy settings have been saved successfu	illy. Click Finish to exit the wizard.		
Guest Processing	1 In order to successfully run this policy, w	e advise to run a permissions check.		
Targets	D Copy to clipboard			
Schedule	General			
Cost Estimation	Name: Description: Regions:	cluster2-node1-Backup-Policy — Asia Pacific (Tokyo)		
Settings	Account:	Default Backup Restore		
Summary	Application-aware snapshots: Scripting for Linux instances: Scripting for Microsoft Windows instances:	Disabled Disabled Disabled		
	Snapshot Settings			
	Enabled: Copy tags from source volumes: Add custom tags:	Yes No No		
	Replication Settings			
	Enabled:	No		
	Backup Settings	No.		
	Backup repository:	PCL-Veeam-Test		
	Settings			
	Automatic retry enabled: Notifications enabled:	No No		
	Resources			
	Added resources: Excluded resources:	PCL-sentalsT-1-mA2-cluster2-node1		
	Volumes Exclusion			
	Exclude system volume: Excluded volumes:	No PCL-zentaiST-1-mAZ-cluster2-node1-DataDftk_1		
			Previous Finish Can	ncel

「Policies」画面では「Policy Info」画面で指定した Policy 名が「Policies」画面に表示されたことを確認します。

🖉 Veeam Backu	up for AWS			Server time: Oct 25, 2021 8:32 PM	Portal Administrator	🗋 ြ နိုင္နိ Configuration
Infrastructure	EC2 RDS VPC					
Overview Instances	Policy	T (None)				
Management	🕨 Start 🔳 Stop 🗢 Disable 🕂 A	dd 🥜 Edit 💠 Priority i V	fiew Info 🗙 Remove 🦨 Ad	Ivanced 🛩		r Export ~
Protected Data	Priority Policy	Snapshots Back	ups Replication	Last Run	Description	000
Sessions Log	Selected: 1 of 1			_		
	1 Ö cluster2-node1-Backup-	Policy 🦻 Never Executed 🍂 M	iever Executed 🛛 🕕 Not Configur	red —	-	
	Instances		Sessions			
	Instance	Status: 🥝 🛕 🔇	Status: 🥥 🛕 🔇	Types: 📩 🔳	E.	
	Instance	↓ Status	Type Time	• 1	Status	
	DPCL-zentaiST-1-mAZ-cluster2-node1	▶? Never Executed	No data			

5.2. バックアップの実行

5.1 章で作成済みの Policy 名のチェックボックスをチェックし、「Start」ボタンをクリックします。

	up for AWS		Server tin Oct 26, 2	ле: 021 5:36 РМ (2	Portal Administrator	၂ ႏိုင္ငံနဲ့ Confi	guratio
Infrastructure	EC2 RDS VPC						
Noverview	Policy	▼ (None)					
Management	▶ Start ■ Stop ● Disable +	Add 🥜 Edit 🐥 Priority i	View Info 🗙 Remo	ove 💰 Advance	d 🗸	r Expo	ort Y
Protected Data	Priority Policy	Snapshots Ba	ckups R	eplication	Last Run	Description	00
9. Sessions Log	Selected: 1 of 1						
	✓ 1 🖒 cluster2-node1-Backu	p-Policy Prever Executed P	Never Executed	Not Configured	-	-	
	Instances		Sessions				
	Instance Q	Status: 🥥 🗼 🔇	Status: 🛇	<u>A</u>	Types: 🚵 🔳 🚚		
	Instance Q	Status: 🖉 🛕 🔇	Status: 📀	A O Time	Types: ど 📄 🛁		
	Instance Q Instance PCL-zentaIST-1-mAZ-cluster2-node1	Status:	Status: Type No data	▲ ③ Time	Types: 📩 📄 🚚		
	Instance Q Instance PCL-zentaiST-1-mAZ-cluster2-node1	Status: Status Status Never Executed	Status: Type No data	▲ O Time	Types: 📩 🗃 🚚		
	Instance Q Instance PCL-zentaiST-1-mAZ-cluster2-node1	Status: Status Status Status P? Never Executed	Status: 🥥 Type No data	▲ O Time	Types: 📩 📄 📲		
	Instance Q Instance PCL-zentalST-1-mAZ-cluster2-node1	Status: Status Status %? Never Executed	Status: Type No data	Time	Types: 📩 🔳		

S Veeam Back	kup for AWS			Server time: Oct 26, 2021 5:38 PM (Portal Administrator	🚺 င္လ်ို Configu	ration
Infrastructure	EC2 RDS VPC						
Instances	Policy Q	T (None)					
Management Policies	🕨 Start 📕 Stop 🗢 Disable 🕇 🕇	Add 🧪 Edit 🕂 Priority	i View Info	🗙 Remove 🏼 🎓 Advar	nced 💙	P Export.	*
Protected Data	Priority Policy	Snapshots	Backups	Replication	Last Run	Description	000
Sessions Log	Selected: 1 of 1			_			-
	1 🖒 cluster2-node1-Backu	p-Policy 💿 Running	Running	Not Configured	10/26/2021 5:39:45 PI	м —	
	<		Sessior	15		_	•
	∢ Instances Instance Q	Status: 🔘 🛕 🧿	Sessior State	15	Types:	2	•
	< Instance Instance	Status:	Session Statu Type	13 15: O 🔺 O Time	Types: 📩 🔳	all	×
	Instance Instance Instance Instance Instance Instance Instance Instance Instance In	Status: ♥ ▲ ♥ ↓ Status ▶? Never Exer	Sessior State Type uted No data	is is: O A O Time	Types: <u>ﷺ</u> ↓ Sta	s∎ Atus	Þ
	Instance Instance Instance PCL-zentalST-1-mAZ-cluster2-node1	Status: Status Never Exe	Session Statu Type uted No data	is 💿 🛓 💿 Time	Types: 📩 🔳 _	9 <u>9</u> Itus	•
	Instance Instance Instance Instance PCL-zentalST-1-mAZ-cluster2-mode1	Status: Status Status Never Exer	Sessior Statu Type uted No data	is is: O A O Time	Types: <u></u> ் ↓ Sta	s≝ atus	•

「Snapshots」、「Backups」の状態表示がRunningに遷移したことを確認します。

「Snapshots」、「Backups」の状態表示が Success に遷移したことを確認します。

Infratructure		up for AWS		Se Or	erver time: ct 27, 2021 11:44 AM	Portal Administrator	. 🚺 ξόζι Cor	nfiguratio
Instances Policy Image: Construction of the second of	Infrastructure	EC2 RDS VPC						
Management ■ Policies ● Policies ● Policies ● Priority Policy Sessions Log ● Priority Policy Sessions Log ● Priority Policy Sessions Log ● Priority ● Imagement ● Priority ● Policies ● Replication Sessions Log ● Replication Selected: 1 of 1 ● Cluster2-node1-Backup-Policy ● 1 ● cluster2-node1-Backup-Policy ● Status ● Sessions Instance ● Status ● Policy-centalST-1-mA2-cluster2-node1 ● Success ● Backup 10/27/2021 11:10:27 AM ● Success ● Backup ● Policy-centalST-1-mA2-cluster2-node1 ● Success ● Success ● Backup ● Success ● Success	Overview Instances	Policy Q	▼ (None)					
Protected Data ✓ Priority Policy Snapshots Backups Replication Last Run Description Sessions Log Selected: 1 of 1 ✓ 1 ① cluster2-node1-Backup-Policy Success ③ Not Configured 10/27/2021 11:10/27 AM – Instances Sessions Status: ▲ ● Type: ▲ ● ● Instance Status: ● Type: ▲ ● ● ● Instance Status: ● Status: ● 10/27/2021 11:10/27 AM ● Status: ● <td< td=""><td>Management Policies</td><td>▶ Start ■ Stop ● Disable ✦ Add</td><td>i 🧪 Edit 🕂 Priority</td><td>i View Info 🔰</td><td>Remove 🏾 🌮 Advar</td><td>nced 🛩</td><td>rð Ex</td><td>port 🛰</td></td<>	Management Policies	▶ Start ■ Stop ● Disable ✦ Add	i 🧪 Edit 🕂 Priority	i View Info 🔰	Remove 🏾 🌮 Advar	nced 🛩	rð Ex	port 🛰
Sessions Log Selected: 1 of 1 Image: Sessions Log 1 to cluster2-node1-Backup-Policy Success Image: Not Configured 10/27/2021 11:10:27 AM Image: Status:	Protected Data	Priority Policy	Snapshots	Backups	Replication	Last Run	Description	00
I Instance Instance <tr< td=""><td>🗛 Sessions Log</td><td>Selected: 1 of 1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr<>	🗛 Sessions Log	Selected: 1 of 1						
Instances Sessions Instance Status: Image: Status Instance Image: Status Image: Status Instance Image: Status Image: Status Image: Image: Image: Status Image: Image: Status Image: Ima		✓ 1 🖞 cluster2-node1-Backup-Po	licy Success	Success	1 Not Configured	10/27/2021 11:10:	27 AM —	
Instance Status: Status: Type: Image: Image: <th></th> <th>Instances</th> <th></th> <th>Sessions</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th>		Instances		Sessions				
Instance J Status Type Time J Status PCL-zentalST-1-mAZ-cluster2-node1 © Success Backup 10/27/2021 11:10:27 AM © Success Snapshor 10/27/2021 11:10:27 AM © Success Snapshor 10/27/2021 11:10:27 AM © Success								
□ PCL-zentaiST-1-mAZ-cluster2-mode1 Image: Success Image: Backup 10/27/2021 11:10:27 AM Image: Success Image: Snapshot 10/27/2021 11:10:27 AM Image: Snapshot 10/27/2021 11:10:27 AM Image: Snapshot		Instance Q	Status: 🖉 🛕 😣	Status:	S 🚹 S	Types: 📩 🔳	*	
Snapshot 10/27/2021 11:10:27 AM 🔮 Success		Instance Q	Status: O A O	Status: Type	O 🛦 🔕	Types: 📩 🗐	Status	
		Instance Q Instance CL-zentalST-1-mAZ-cluster2-node1	Status:	Status: Type 📥 Backup		Types: 📩 🗐	Status Success	
		Instance Q Instance PCL-zentaIST-1-mAZ-cluster2-node1	Status: Status Status Status Status Success	Status: Type 😤 Backup		Types: 📩 🗐	Status Success Success	
		Instance Q Instance PCL-zentalST-1-mAZ-cluster2-node1	Status: O 🔺 O	Status: Type Backup Snapshi		Types: 📩 🗐 021 11:10:27 AM 021 11:10:27 AM	Status Status Success Success	
		Instance Instance PCL-zentalST-1-mAZ-cluster2-node1	Status: O A O	Status: Type Backup Snapshi		Types: 📩 🔳	Status Success Success Success	

🖉 Veeam Backup for	AWS				Server time: Oct 27, 2021 11:40	AM Portal Adm	ninistrator) ႏိုင္ငံ Coni	figuration
Infractoucture	EC2 policy backup						×		
A Overview	Session Status								
Instances	Result	Start time	Ļ	Stop time	Du	uration			
Management	Success	10/27/2021	11:10:27 AM	10/27/2021 11:24:36 /	AM 14	min 8 sec		r Exp	iort 🗸
Policies Protected Data								Description	000
Sessions Log S									
E							AM	-	
	Session Log								
	Start time	Status	Description			Execution Duration			
	10/27/2021 11:10:31 AM	Success	Backup policy started a	at 10/27/2021 11:10:27	AM.	-		_	•
In	10/27/2021 11:10:33 AM	Success	All VMs have been que	ued for processing		3 min 7 sec			
	10/27/2021 11:13:41 AM	Success	Processing PCL-zentais transferred.	5T-1-mAZ-cluster2-node	1: 100%, 7.1 GB	10 min 54 sec	**		
	10/27/2021 11:24:36 AM	Success	Session finished at 10/	27/2021 11:24:36 AM.			atus		
-									_
L							Succ	255	
							Succ	255	
-									
							Close		

「Sessions」セクション内の「Backup」をクリックし「Backup」の詳細画面を開きます。Policy 実行が成功していることを確認します。

次に「Sessions」セクション内の「Snapshot」をクリックし「Snapshot」の詳細画面を開きます。Policy 実行が 成功していることを確認します。

🕢 Veeam Backup	p fo	or AWS				Server time: Oct 27, 2021 11:42	AM Portal Administr	ator 0) {်္လို con	nfiguration
Infrastructure		EC2 policy snapshot						×		
A Overview	-	Session Status								
instances		Result	Start time		↓ Stop time	Du	ration			
Management		Success	10/27/2021	11:10:27 AM	10/27/2021 11:13:3	16 AM 3 n	nin 8 sec		r Exp	port 🗸
Policies									Description	
Protected Data	-								Description	
Et Sessions Log	S							014		
	114	Serries Log						(DACON)		
		Start time	Status	Description			Execution Duration			
		10/27/2021 11-10-31 AM		Snanshot policy	started at 10/27/2021 11-10	0-27 AM		-		
	4	10/27/2021 11:10:33 AM	Success	All VMs have be	en queued for processing		1 sec	_		+
	In	10/27/2021 11:10:33 AM	Success	Processing PCL-	zentaiST-1-mAZ-cluster2-no	ode1.	3 min 3 sec			
		10/27/2021 11:13:36 AM	Success	Performing rete	ntion for PCL-zentaiST-1-mA	AZ-cluster2-node1.	1 sec			
	i.	10/27/2021 11:13:36 AM	Success	Session finished	at 10/27/2021 11:13:36 AM	i.	-	atus		
	C							Succe	55	
								Succe	55	
								_		
							Close			
							Close			

5.3. リストアの実行

5.2 でバックアップしたディスクをリストアします。「Protected Data」を選択し、リストア対象のインスタンス名のチェックボックスを チェックします。

🖉 Veeam Back	up for AWS			Server time: Oct 28, 2021 4:07 PM	Portal Administrator	🚺 🐯 🗠	nfiguration
Infrastructure	EC2 RDS VPC						
Overview Instances	Instance	↑ Restore ➤ 🖓 File-leve	el Recovery X Re	move 💙		ه م	port 🗸
Management	Instance	↑ Policy	Restore Points	Latest Restore Point	Instance Size	Region	000
Protected Data	Selected: 1 of 2	dustar) and 1 Parlum Paliau		10/27/2021 5/25/11 0	1 E0.CD	Asia Dasifis (Talaus)	
C Sessions Log	PCL-zentaiST-1-mAZ-cluster2-node2	cluster2-node2-Backup-Policy	4	10/27/2021 5:45:01 PM	M 50 GB	Asia Pacific (Tokyo)	

リストア対象のインスタンスにチェックをし、「Restore」プルダウンメニューを開き、「Volume Restore」を選択します。

(A) veeam Back	kup for AWS			Server time: Oct 28, 2021 4:09 PM	Portal Administrator	🚺 🕯	Configuration
Infrastructure	EC2 RDS VPC						
Instances	Instance	↑ Restore File-level Recover	y X Rer	nove 💙			
Management Policies	Instance	1 Instance Restore Retore Retore	estore Points	Latest Restore Point	Instance Size	Region	000
Protected Data	Seidled: 1 of 2						
Sessions Log	PCL-zentaiST-1-mAZ-cluster2-node1	cluster2-node1-Backup-Policy	4	10/27/2021 5:36:11 PN	1 50 GB	Asia Pacific (Tokyo)
	PCL-zentaiST-1-mAZ-cluster2-node2	cluster2-node2-Backup-Policy	5	10/27/2021 5:45:01 PN	1 50 GB	Asia Pacific (Tokyo)

Instances 画面では「Restore Point」をクリックし、「Available Restore Points」画面を開きます。 Amazon S3 バケットに格納されたフルバックアップのリストアポイントを選択し「Select」をクリックします。

🙆 Veeam Backup f	for AWS			Server time: Oct 28, 202	1 4:10 PM	t Y Administrator
	Volume Restore					×
Overview	Instances	Instance				
Instances	Account	Instance to restore	0,	🕑 Restore Point 🔮 Exc	lusions 🗙 Remove	rð Export 🗸
Management	Restore Mode	Available Restore Points			×	Region and
Protected Data	Pascon	Date ↓ s	ize type	Region Acco	ount name	
Sessions Log	Neason	10/27/2021 5:36:11 PM 50	Snapshot	Asia Pacific (T Defa	ault Backu	Asla Pacific (Tokyo)
[Summary	10/27/2021 5:36:11 PM 175 3	Backup	-		Asia Pacific (Tokyo)
		10/27/2021 11:10:23 AM 50	GB Snapshot	Asia Pacific (T Defa	ault Backu	
		10/27/2021 11:10:23 AM 7.09	GB Backup	-		
	-					
	-					
				Sele	ct Cancel	
						Cancel

次に「Select Exclusions」では、リストア対象外の Volume にチェックします。「Select」をクリックします。

🕗 Veeam Backup	for AWS		Oct 28, 2021 4:10 PM	r 🛛 🚺 ငြိုင်္နှိ Configuration
	Volume R	store		×
M Overview	Instances	Instance		
Instances	h Account	Instance to restore Q (Restore	Point D Exclusions X Remove	🎓 Export 🗸
Management	1			Region and
Policies -	Restore Mo	e Select Exclusions	×	-
Protected Data	Reason	Volume Device		Asia Pacific (Tokyo)
Ex Sessions Log	Summary	Selected: 1 of 2		Asia Pacific (Tokyo)
		PCL-zentaiST-1-mAZ-cluster2-node1-DataDisk_1 /dev/sdf		
		PCL-zentaiST-1-mAZ-cluster2-node1 /dev/sda1		
			Select Cancel	
			Next Cancel	
	4			•

🔕 Veeam Backup	for AWS	Server time: Oct 28, 2021 1:35 PM	Configuration	
Inference una	Volume Restore	x		
Overview	Instances	Select IAM role		
Instances	Account	IAM Role	🎓 Export 🛩	
Management Policies	Restore Mode	Default Backup Restore (Default Backup Restore) 👻 🕂 Add 🎄 Check permissions	Region DDD	
Protected Data Sessions Log	S Reason	Temporary Access Keys	Asia Pacific (Toloro)	
	Summary	riskess neg.	Asia Pacific (Tokyo)	
		Secret Key:		
		• We will use these keys to restore only. They are not saved or stored. See this KB for more details.		
		Previous Next Cancel		
	4		•	

「Account」画面ではリストアに利用する IAM ロールを指定します。バックアップで利用したものと同じ IAM ロールを選択します。

「Restore Mode」画面では、リストア先を選択します。今回は元のインスタンスに戻すため「Restore to the original location」を 選択します。



💩 Veeam Backup	for AWS		Server time: Oct 28, 2021 4:13 PM	▶ pcl-test ➤ Portal Administrator	· 🕄 🕽 ا	Configuration
	Volume Restore			×		
Overview	Instances	Specify the reason for performing the restore operation				
instances	I Account	Restore Reason:			\$	Export 🗙
Management	C Restore Mode				Region	000
Policies -	s					
Protected Data	Reason				Asia Pacific (Tokyo)	
E Sessions Log	Summary				Asia Pacific (Tokyo)	
			Previous	Next Cancel		
	4				J	•

「Restore Reason」画面では、リストア理由を記載します。

「Summary」画面では、設定値を確認し「Finish」ボタンをクリックしリストアを実行します。

🙆 Veeam Backup	for AWS			Server time: Oct 28, 2021 4:14 PM	Portal Administrator		Configuration
Infractructure	Volume Restore				×		
A Overview	Instances	Click Finish to Re					
instances	Account	Restore Summa	TV				P Export Y
Management	-	Reason:	-			Region	000
Policies	Restore Mode	Restore mode:	Original location				
Protected Data	Reason	Location name:	Asia Pacific (Tokyo)			Aria Dacific	(Tohyo)
C. Sessions Log	PCL-zentai	PCL-zentaiST-1-r	nAZ-cluster2-node1			Asia Pacific (Tokyo)	
		Disk name:	PCL-zentaiST-1-mAZ-cluster2-node1				
				•			
				Previous	Finish Cancel		
	<					1	•

リストア実行後に「Disk restore」画面を開きます。リストアの詳細画面から PRIMECLUSTER のシステムディスクの リストア完了を確認します。

	Disk restore: PCL-zentaiS	T-1-mAZ-cluster2-n	ode1	×	
Overview	Session Status				
Instances	Result	Start time	↓ Stop time	Duration	
agement	Success	10/28/2021	4:15:38 PM 10/28/2021 4:23:01 PM	7 min 23 sec	→1
Policies					Total Repositories
Protected Data	La				
Sessions Log	т				🕹 Stop Time
	C				-
	C Session Log				10/28/2021 3:55:40 PM
	C Start time	Status	Description	Execution Duration	10/28/2021 2:39:57 PM
	C 10/28/2021 4:15:39 PM	Success	Restore task PCL-zentaiST-1-mAZ-cluster2-node1 started at 10/28/2021 04:15:38 PM.	-	10/28/2021 1:58:46 PM
	0 10/28/2021 4:15:40 PM	Success	Backup restore job started at 10/28/2021 04:15:38 PM.	_	10/28/2021 1:50:45 PM
	10/28/2021 4:15:42 PM	Success	Processing PCL-zentaiST-1-mAZ-cluster2-node1.	7 min 18 sec	10/28/2021 1:14:11 PM
	10/28/2021 4:15:57 PM	Success	Preparing the worker VM.	1 min 24 sec	10/28/2021 1:14:03 PM
	10/28/2021 4:17:22 PM	Success	Restoring PCL-zentaiST-1-mAZ-cluster2-node1: 100%, 30.0 GB transferred.	4 min 35 sec	10/28/2021 11:56:46 AM
	R 10/28/2021 4:23:02 PM	Success	Session finished at 10/28/2021 04:23:01 PM.		10/28/2021 4:00:14 AM
	E				10/27/2021 5:51:44 PM
	E				10/27/2021 5:48:16 PM
	E			Close	10/27/2021 5:42:37 PM
	F				10/27/2021 5-38-26 PM

6. まとめ

エフサステクノロジーズではクラウド環境に構築した PRIMECLUSTER 環境を保護するために Veeam と Amazon S3 を 組み合わせてバックアップとリストアの検証を行いました。本検証により AWS 上に展開した PRIMECLUSTER 環境のデータ保護を 簡易におこなうことができ、AWS 環境における責任分界点の問題を解決することが確認できました。 PRIMECLUSTER のデータ保護ソリューションとして、 Veeam Backup for AWS を是非ご検討ください。 お客様の ICT インフラ の導入に向けて、エフサステクノロジーズでは実機検証に基づき実際の動作と性能を確認した上で、 お客様に合わせた最適な ICT インフラとデータ保護ソリューションをご提案いたします。